

令和6年6月末 業種別死傷災害発生状況

鹿児島労働局

業種別死傷災害発生状況									
業種	年	令和6年 (6月末)		令和5年 (同月末)		対前年			
						増減数		増減率	
		死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数
全産業		910	11	862	8	48	3	5.6%	37.5%
1 製造業		173	4	174	3	-1	1	-0.6%	33.3%
1 食料品製造業		112	3	97	2	15	1	15.5%	50.0%
4 木材・木製品製造業		9		7		2		28.6%	
9 窯業土石製品製造業		8	1	13		-5	1	-38.5%	
11～12 金属製品製造業		13		9		4		44.4%	
13～15 機械機具製造業		16		24		-8		-33.3%	
上記以外の製造業		15		24	1	-9	-1	-37.5%	-100.0%
2 鉱業		1		4		-3		-75.0%	
3 建設業		129	4	128	2	1	2	0.8%	100.0%
1 土木工事業		52	3	48		4	3	8.3%	
2 建築工事業		59	1	57	1	2		3.5%	
3 その他の建設業		18		23	1	-5	-1	-21.7%	-100.0%
4 運輸交通業		82	1	93		-11	1	-11.8%	
1 鉄道・航空機業				1		-1		-100.0%	
2 道路旅客運送業		5		8		-3		-37.5%	
3 道路貨物運送業		77	1	84		-7	1	-8.3%	
4 その他の運輸交通業									
5 貨物取扱業		13		9		4		44.4%	
1 陸上貨物取扱業		5		4		1		25.0%	
2 港湾運送業		8		5		3		60.0%	
6 農林業		52	2	53	1	-1	1	-1.9%	100.0%
1 農業		23	1	31		-8	1	-25.8%	
2 林業		29	1	22	1	7		31.8%	
7 畜産・水産業		48		39		9		23.1%	
8 商業		101		109	1	-8	-1	-7.3%	-100.0%
1 卸売業		13		11		2		18.2%	
2 小売業		78		87	1	-9	-1	-10.3%	-100.0%
3 理美容業									
4 その他の商業		10		11		-1		-9.1%	
9 金融・広告業		8		5		3		60.0%	
11 通信業		9		9				0.0%	
12 教育・研究業		6		12		-6		-50.0%	
13 保健衛生業		162		131		31		23.7%	
1 医療保健業		63		54		9		16.7%	
2 社会福祉施設		97		70		27		38.6%	
3 その他の保健衛生業		2		7		-5		-71.4%	
14 接客娯楽業		48		42		6		14.3%	
1 旅館業		14		6		8		133.3%	
2 飲食店		22		26		-4		-15.4%	
3 その他の接客娯楽業		12		10		2		20.0%	
上記以外の事業		78		54	1	24	-1	44.4%	-100.0%
10 映画・演劇業									
15 清掃・と畜業		48		25		23		92.0%	
16 官公署				1		-1		-100.0%	
17 その他の事業		30		28	1	2	-1	7.1%	-100.0%
陸上貨物運送事業(4-3-5-1)		82	1	88		-6	1	-6.8%	
第三次産業(8～17)		412		362	2	50	-2	13.8%	-100.0%

- 死傷者数は、当月末までに発生した労働災害の被災者を翌月8日締めで集計したもの。
- 死傷者数は、労働者死傷病報告のうち休業見込み日数が4日以上災害によるもので、死亡者を含みます。
- 死亡者数は、各労働基準監督署の調査等により把握したもので、労働者死傷病報告が未提出の場合もあります。
- 下段の陸上貨物運送事業(4-3-5-1)及び第三次産業(8～17)は、別計。
- 死傷者数、死亡者数ともに新型コロナウイルス感染症り患者を除く。

令和6年6月末 業種別 事故の型別・年齢別死傷災害発生状況

鹿児島県

業種	事故の型別									年齢別				
	順位	令和6年 (6月末)	人数	割合	順位	令和5年 (同月末)	人数	割合		令和6年 (6月末)		令和5年 (同月末)		増減数 人数
										人数	割合	人数	割合	
全産業	1	転倒	224	24.6%	1	転倒	211	24.5%	～19歳	16	1.8%	17	2.0%	-1
	2	墜落・転落	163	17.9%	2	墜落・転落	156	18.1%	20歳～29歳	103	11.3%	103	11.9%	
	3	動作の反動・無理な動作	140	15.4%	3	動作の反動・無理な動作	125	14.5%	30歳～39歳	115	12.6%	100	11.6%	15
	4	はさまれ・巻き込まれ	116	12.7%	4	はさまれ・巻き込まれ	71	8.2%	40歳～49歳	155	17.0%	163	18.9%	-8
	5	切れ・こすれ	64	7.0%	5	切れ・こすれ	68	7.9%	50歳～59歳	188	20.7%	190	22.0%	-2
									60歳～	333	36.6%	289	33.5%	44
製造業	1	転倒	36	20.8%	1	転倒	55	31.6%	～19歳	2	1.2%	5	2.9%	-3
	2	はさまれ・巻き込まれ	36	20.8%	2	はさまれ・巻き込まれ	33	19.0%	20歳～29歳	18	10.4%	23	13.2%	-5
	3	墜落・転落	25	14.5%	3	動作の反動・無理な動作	20	11.5%	30歳～39歳	32	18.5%	28	16.1%	4
	4	切れ・こすれ	22	12.7%	4	墜落・転落	17	9.8%	40歳～49歳	28	16.2%	25	14.4%	3
	5	動作の反動・無理な動作	19	11.0%	5	切れ・こすれ	17	9.8%	50歳～59歳	30	17.3%	41	23.6%	-11
									60歳～	63	36.4%	52	29.9%	11
建設業	1	墜落・転落	50	38.8%	1	墜落・転落	48	37.5%	～19歳	6	4.7%	1	0.8%	5
	2	転倒	14	10.9%	2	切れ・こすれ	14	10.9%	20歳～29歳	24	18.6%	18	14.1%	6
	2	飛来・落下	13	10.1%	3	激突され	14	10.9%	30歳～39歳	14	10.9%	19	14.8%	-5
	4	はさまれ・巻き込まれ	12	9.3%	4	飛来・落下	12	9.4%	40歳～49歳	18	14.0%	21	16.4%	-3
	5	切れ・こすれ	10	7.8%	5	激突	9	7.0%	50歳～59歳	21	16.3%	17	13.3%	4
									60歳～	46	35.7%	52	40.6%	-6
陸上貨物 運送事業	1	墜落・転落	23	28.0%	1	墜落・転落	21	23.9%	～19歳	1	1.2%	4	4.5%	-3
	2	はさまれ・巻き込まれ	14	17.1%	2	転倒	21	23.9%	20歳～29歳	3	3.7%	4	4.5%	-1
	3	動作の反動・無理な動作	13	15.9%	3	動作の反動・無理な動作	13	14.8%	30歳～39歳	8	9.8%	12	13.6%	-4
	4	転倒	11	13.4%	4	はさまれ・巻き込まれ	7	8.0%	40歳～49歳	24	29.3%	23	26.1%	1
	5	激突	6	7.3%	5	激突され	6	6.8%	50歳～59歳	24	29.3%	28	31.8%	-4
									60歳～	22	26.8%	17	19.3%	5
林業	1	切れ・こすれ	9	31.0%	1	切れ・こすれ	9	40.9%	～19歳					
	2	激突され	7	24.1%	2	墜落・転落	3	13.6%	20歳～29歳	6	20.7%	2	9.1%	4
	3	はさまれ・巻き込まれ	3	10.3%	3	転倒	2	9.1%	30歳～39歳	4	13.8%	1	4.5%	3
	4	飛来・落下	3	10.3%	4	はさまれ・巻き込まれ	2	9.1%	40歳～49歳	9	31.0%	6	27.3%	3
	5	墜落・転落	2	6.9%	5	激突され	2	9.1%	50歳～59歳	4	13.8%	5	22.7%	-1
									60歳～	6	20.7%	8	36.4%	-2
第三次 産業	1	転倒	147	35.7%	1	転倒	113	14.7%	～19歳	7	1.7%	6	1.7%	1
	2	動作の反動・無理な動作	88	21.4%	2	動作の反動・無理な動作	73	9.5%	20歳～29歳	38	9.2%	42	11.6%	-4
	3	墜落・転落	48	11.7%	3	墜落・転落	51	6.6%	30歳～39歳	49	11.9%	34	9.4%	15
	4	交通事故（道路）	27	6.6%	4	交通事故（道路）	29	3.8%	40歳～49歳	64	15.5%	71	19.6%	-7
	5	はさまれ・巻き込まれ	25	6.1%	5	激突	17	2.2%	50歳～59歳	88	21.4%	78	21.5%	10
									60歳～	166	40.3%	131	36.2%	35
小売業	1	転倒	32	41.0%	1	転倒	25	28.1%	～19歳	3	3.8%	2	2.3%	1
	2	墜落・転落	13	16.7%	2	墜落・転落	14	15.7%	20歳～29歳	11	14.1%	14	16.1%	-3
	3	動作の反動・無理な動作	10	12.8%	3	交通事故（道路）	12	13.5%	30歳～39歳	9	11.5%	7	8.0%	2
	4	交通事故（道路）	10	12.8%	4	動作の反動・無理な動作	9	10.1%	40歳～49歳	6	7.7%	13	14.9%	-7
	5	激突され	4	5.1%	5	激突	7	7.9%	50歳～59歳	15	19.2%	13	14.9%	2
									60歳～	34	43.6%	38	43.7%	-4
社会福 祉施設	1	転倒	37	38.1%	1	転倒	26	12.3%	～19歳			1	1.4%	-1
	2	動作の反動・無理な動作	34	35.1%	2	動作の反動・無理な動作	26	12.3%	20歳～29歳	3	3.1%	8	11.4%	-5
	3	墜落・転落	5	5.2%	3	激突	4	1.9%	30歳～39歳	13	13.4%	5	7.1%	8
	4	激突され	5	5.2%	4	切れ・こすれ	4	1.9%	40歳～49歳	21	21.6%	13	18.6%	8
	5	はさまれ・巻き込まれ	5	5.2%	5	墜落・転落	3	1.4%	50歳～59歳	24	24.7%	15	21.4%	9
									60歳～	36	37.1%	28	40.0%	8
飲食店	1	転倒	10	45.5%	1	転倒	8	30.8%	～19歳	1	4.5%	3	11.5%	-2
	2	切れ・こすれ	4	18.2%	2	高温・低温の物との接触	6	23.1%	20歳～29歳	2	9.1%	6	23.1%	-4
	3	動作の反動・無理な動作	2	9.1%	3	墜落・転落	5	19.2%	30歳～39歳	3	13.6%	2	7.7%	1
	4	高温・低温の物との接触	2	9.1%	4	切れ・こすれ	4	15.4%	40歳～49歳	2	9.1%	4	15.4%	-2
	5	はさまれ・巻き込まれ	1	4.5%	5	動作の反動・無理な動作	1	3.8%	50歳～59歳	4	18.2%	5	19.2%	-1
									60歳～	10	45.5%	6	23.1%	4

※事故の型別について・・・上位5位までの型のみを表示しています。

※新型コロナウイルス感染症り患者を除く。

令和6年 死亡災害事例(令和6年6月末日現在)

鹿児島労働局

番号	発生年月	業種	被災時の職種	性別	年齢	経験年数	事故の型	起因物	災害の概況(速報による)
1	令和6年 1 月	食料品製造業	作業員	男	35	7年	はさまれ・巻き込まれ	コンベア	脱葉設備(サトウキビ原料についた葉や泥を落とすための設備)の排出コンベアのローラーについた泥をへらで掻き落とす作業を行っていた被災者が、ローラーとベルトの間に左腕と頭部を巻き込まれ、窒息により死亡したものの。
2	令和6年 2 月	特定貨物自動車運送業	作業員	男	63	2ヶ月	はさまれ・巻き込まれ	トラック	クレーン付きダンプトラックに積載されたサトウキビの荷下ろし作業中、トラック荷台に残ったサトウキビを下ろすため、被災者はトラック運転者に荷台を傾けるよう指示した後、荷台後方に回り込んだところ、車体側面まで開放された荷台後方扉が自重で閉まり、トラック後部と当該扉の間に挟まれ死亡したものの。
3	令和6年 2 月	建築工事業	鉄骨工	男	71	50年	墜落・転落	建築物・構築物	車庫の新築工事現場で、被災者は屋根部分(高さ3.4m)まで組み立てられた鉄骨の塗装作業を1人で行っていた。14時20分頃、工事発注者の代表者が現場を訪れたところ、建築中の車庫内のアスファルト地面に左顔面をつけ、出血して側臥位の姿勢で倒れていた被災者を発見し、病院へ搬送されたものの、約1時間後に死亡したものの。
4	令和6年 2 月	土木工事業	作業員	男	56	2年	激突され	トラック	事務所前に駐車した3tトラックと資材置場に駐車した2tトラックを入れ替えようと、被災者は3tトラックを運転して資材置場に駐車後、2tトラックに乗り替えて資材置場内を運転中、3tトラックが資材置場内のコンテナ方向に後退し始めたため、運転中のトラックを降りて3tトラックの進行方向に入って止めようとしたが止まらず、トラック後部とコンテナの間に身体を挟まれたものの。
5	令和6年 3 月	食料品製造業	運転者	男	65	18年	墜落・転落	建築物・構築物	事業場の資材置場にて、被災者と同僚労働者の2名でトラック(最大積載量1.35t)に荷物を積み込む作業を行っていたところ、被災者がトラックパースから墜落し、61cm下のアスファルト地面に頭部を打ち付けたものの。
6	令和6年 4 月	食料品製造業	作業員	女	70	17年	はさまれ・巻き込まれ	エレベータ、リフト	被災者は、工場の2階倉庫で梱包資材を荷物用リフトに載せて1階工場に下ろす作業を行っていたが、被災者が1階に戻ってこないことを不審に思った同僚が2階倉庫を確認したところ、当該リフトと2階床面との間に上半身が挟まれた状態の被災者を発見したものの。
7	令和6年 4 月	土木工事業	運転者	男	61	12年	飛来・落下	木材、竹材	造材されたスギ丸太をトラックで運搬するため、被災者及び1次下請労働者1名がそれぞれフォワーダ及びプロセッサを用いて積み込み作業を行っていたところ、積み込みしていたスギ丸太(重量約270kg、長さ3.82m)が被災者側に落ちて負傷したものの。
8	令和6年 4 月	農業	作業員	男	74	4年	はさまれ・巻き込まれ	その他の一般動力機械	被災者はビニールハウス内の土を一人で耕していたが、ビニールハウス内で、農業用トラクター(歩行型)とビニールハウスの骨組みに挟まれている被災者を近隣の作業員が発見したものの。
9	令和6年 5 月	木材伐出業	作業員	男	47	10年	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	出社後、現場に向かうため軽ワゴン車を運転して県道を走行中、軽ワゴン車が横転して炎上し、車内の後部で被災した状態で発見されたものの。
10	令和6年 5 月	土木工事業	作業員	男	73	20年	転倒	掘削用機械	災害復旧工事現場にて、被災者がクレーン機能付きドラグショベル(バケット容量0.14m ³)を操作して木製の型枠を吊り上げた状態で運んでいたところ、傾斜約20度の下り斜面でドラグショベルが前方に転倒し、被災者の頭部がドラグショベルのヘッドガード支柱と地面に挟まれたものの。
11	令和6年 6 月	窯業土石製品製造業	運転者	男	66	40年	破裂	トラック	粉状のセメントを粉粒体運搬車で配送先に運搬後、配送先のサイロにセメントを供給するため、粉粒体運搬車のタンクに圧縮空気を入れていたところ、当該タンクが破裂し、破裂によってタンク上部から外側に開いた胴板が、粉粒体運搬車の左側面で作業を行っていた被災者に激突したものの。